

陶磁器・同関連製品製造業における労働災害発生状況（1999-2022年）

陶磁器・同関連製品製造業 コードNo.010903

陶磁器・同関連製品製造業における事故の型別労働災害発生状況（1999-2022年）

事故の型	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
墜落・転落	19	10	14	17	7	11	13	13	5	9	7	5	3	8	4	9	8	10	9	5	6	6	8	6	212
転倒	24	28	23	23	35	28	15	28	16	15	10	16	8	13	21	6	9	13	18	15	12	6	9	23	414
激突	7	8	7	5	2	4	3	6	2	4	1		3	6	3	2	4	1	1	3	5	5	3	5	90
飛来・落下	9	7	9	10	6	11	4	6	6	4	3	5	1	2	7	5	3	7	4	2	2	4	5	6	128
崩壊・倒壊	3	2	2	2	2	4	1	1		2		1	2		1		1	1		1			1	2	29
激突され	6	11	6	7	6	2	3	3	4	5	5		2	3	2	2	2	1	1	7	2	4	4		88

溶接装置			1																					1	
炉、釜等		1	2		1	2	2			1		1	2		1										13
電気設備	1	1												1					1						4
人力機械工具等	8	11	5	2	7	5	5	4	12	7	4	4	4	5	5	3	1	6	4	1	3	2	3	3	114
用具	11	13	10	4	7	9	7	10	4	5	5	5	4	5	4	6	7	7	10	3	10	8	8	8	170
その他の装置、設備	7	5	1	6	3	3	3	8		2	1	2	2	1	1		2		2	1	1	5		2	58
仮設物、建築物等	23	22	28	32	29	27	19	25	13	23	9	8	6	15	13	13	8	13	10	17	9	9	14	20	405
危険物、有害物等		2	1		1	2		1		3		1				1	1		1		1	1			16
材料	9	9	13	9	11	11	8	7	2	2	3	5		3	6	6	7	7	4	2	1	7	4	5	141

荷	13	9	9	8	6	8	5	11	2	3	4	3	2	3	12	2	2	3	2	5	5	5	5	3	130
自然環境等	2				2	1	2		2	2		2	3	1			1	1	3	1	2	2		1	28
その他の起因物	3	6	2			1							1		1								2	1	17
起因物なし	6	10	6	5	8	2	2	1	6	5	2	4	9	6	2	5	1	5	3	3	3	3	4	5	106
分類不能		2		1			1	1																	5
合計	161	181	167	143	135	130	100	120	101	94	58	66	61	81	75	71	64	68	68	62	71	53	67	77	2,274

陶磁器・同関連製品製造業における起因物（小）別労働災害発生状況（1999-2022年）

起因物（小）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
原動機																									
動力伝導機構			6		1		2	1	3	2	1	1			2	4	2						1		26
丸のこ			1		1		1						1			1	1	1			1				8

盤																								
帯のこ 盤																								
かな 盤																								
角のみ 盤、木 工ポー ル盤																								
面とり 盤、 ルー タ、木 工フラ イス盤							1																	1
チェ ンソー												1						1						2
その他 の木材 加工用 機械			1					1			1						1							4

具																									
その他 の用具			4		2		4	4	2	4	3		1	2	4	3	4	3	7	3	5	5	6	4	70
その他 の装 置、設 備			1		3		3	8		2	1	2	2	1	1		2		2	1	1	5		2	37
足場									1																1
支保工																									
階段、 栈橋			2		5		5	5	2	4	4	1		5		2	2	1	3	2	1		3	1	48
開口部					1										1										2
屋根、 はり、 もや、 けた、 合掌			1		1		2				1		1			1	1	1	1	1			3		14
作業 床、歩 み板			5		9		1	2	2	3	1	2	1	1	3	1		4	1		3		1	3	43
通路			17		9		8	10	6	8	2	4	3	7	9	4	3	5	3	11	2	5	3	14	133

建築物、構築物			1		2		1	4	2	6		1	1	2		3	1	1	1	2	2	2	2		34
その他の仮設物、建築物、構築物等			2		2		2	4		2	1					2	1	1	1	1	1	2	2	2	26
爆発性の物等										1															1
引火性の物											1						1								2
可燃性のガス					1					2															3
有害物															1			1							2
放射線																									
その他の危険物、有害物等			1					1													1	1			4

低温環境								1	2							1	1		2	2				9		
その他の環境等					1		1					1	2					1	2						1	9
その他の起因物			2										1		1								2	1	7	
起因物なし			6		8		2	1	6	5	2	4	9	6	2	5	1	5	3	3	3	3	4	5	83	
分類不能							1	1																	2	
合計	161	181	167	143	135	130	100	120	101	94	58	66	61	81	75	71	64	68	68	62	71	53	67	77	2,274	

陶磁器・同関連製品製造業における年齢別労働災害発生状況（1999-2022年）

年齢	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
19歳以下	2	6	2		2	3	1	2	1	1		1	1	3	1	2	2	2	1	2	1		3		39
20歳-29歳	25	29	26	18	19	15	15	11	12	14	3	11	6	13	8	11	8	9	7	8	3	3	9	8	291

30歳-39歳	16	28	33	30	19	20	17	21	23	16	10	12	11	16	15	13	10	11	11	7	11	8	7	13	378
40歳-49歳	34	33	26	28	22	22	18	30	17	16	13	15	14	18	19	15	13	14	16	13	14	14	16	14	454
50歳-59歳	61	60	59	51	45	47	28	39	33	29	18	18	16	20	15	15	20	16	15	15	15	17	15	20	687
60歳以上	23	25	21	16	28	23	21	17	15	18	14	9	13	11	17	15	11	16	18	17	27	11	17	22	425
合計	161	181	167	143	135	130	100	120	101	94	58	66	61	81	75	71	64	68	68	62	71	53	67	77	2,274

陶磁器・同関連製品製造業における労働者規模別労働災害発生状況（1999-2022年）

労働者規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
9人以下	43	37	37	31	23	34	22	21	12	17	15	14	13	20	10	5	5	6	9	10	15	9	10	8	426
10人-29人	44	52	51	36	36	36	21	40	25	22	9	17	10	21	21	23	18	19	19	19	17	14	15	18	603
30人以上	21	23	15	20	24	18	16	20	27	20	13	16	18	12	20	16	13	11	11	11	8	8	10	16	387

6月	16	12	12	7	10	8	11	8	6	11	6	6	9	5	4	3	3	5	6	6	7	2	7	2	172
7月	18	18	9	11	11	15	9	9	7	12	3	4	5	11	9	7	7	7	4	11	5	8	6	7	213
8月	15	11	13	18	9	9	4	13	13	8	1	9	5	3	6	8	6	1	7	4	7	5	6	9	190
9月	14	14	8	6	11	6	8	10	11	4	6	3	6	7	5	5	5	8	6	4	5	2	5	9	168
10月	11	17	24	19	12	14	10	12	13	8	2	3	8	8	6	5	4	7	5	3	3	3	7	4	208
11月	15	13	11	12	13	12	8	7	10	5	6	4		5	7	5	6	7	7	7	7	5	4	7	183
12月	11	15	14	11	6	5	6	5	5	5	5	6	3	6	8	5	5	4	6	5	5	2	6	8	157
合計	161	181	167	143	135	130	100	120	101	94	58	66	61	81	75	71	64	68	68	62	71	53	67	77	2,274

陶磁器・同関連製品製造業における都道府県別労働災害発生状況（1999-2022年）

県	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
北海道	2		2		1		1	1						1							1				9
青森	1				1		1												1		1				5
岩手	1											1													2
宮城													1	1						2		1			5
秋田														1											1
山形	1																1								2
福島		1	2					1	2	4		1	1	1	1		1				1		2		18

茨城		2			1										1									4	
栃木		3	4		4		2			1				1		2	1			2		1	1	22	
群馬			1					1								1		1		1				5	
埼玉	1		1		1			1			1			1				1			1			8	
千葉		3	1					1			1	1												7	
東京																									
神奈川	2				1					1					1		1			1			1	8	
新潟													1	2				1					1	5	
富山	2						1		2															5	
石川	1	2	2				3	1	1	1		1	1		1	1		2	1					18	
福井		1	1								1													3	
山梨																									
長野	1	1													1	2			1				1	1	8
岐阜	65	73	66		51		37	56	44	38	29	29	22	34	34	31	31	32	22	25	36	19	31	32	837
静岡	1	2												1		1	1	1				1			8
愛知	36	45	47		30		28	26	26	26	13	19	20	23	13	19	14	21	23	23	17	12	17	19	517
三重	6	6	2		5		5	4	3	5	3	2	1	2	3	3	1	3	2		2	2	4	3	67
滋賀	4	7	6		8		6	5	4	3	2	1	2	1	2	4	1		3	1		3		1	64

京都	2	3			2			1			1			2		1	1							13		
大阪	5	4			2					2	1	1		4	1			1	2			1			24	
兵庫	1						2			1						1							1	1	7	
奈良																	1							2	1	4
和歌山							1							1	1	1	1									5
鳥取								1					2													3
島根		2	1					2	1						1											7
岡山	1	1	2		4								1													9
広島																							1			1
山口	2		1		1					1		1					1		1	1				1	10	
徳島																										
香川		2			1			1															1			5
愛媛		2	3		1			1	2		1															10
高知	1	1																								2
福岡	5		2		1		2	1	2	3			1			1				2	2	1	1	1	3	28
佐賀	10	10	11		8		3	7	3	5	4	4	3	4	3	2	3	3	5	2	4	6	5	8	113	
長崎	6	6	6		3			7	5		1	1	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	3	2	1	58
熊本	1				1		1					1	1				1	1				1				8

大分		2	1		5		5	1	2	1		2	1		1	1						1			23	
宮崎	2		2					1	2	2				1	3							1			14	
鹿児島	1	1	1					1	1						3	1				1	2		1		1	14
沖縄		1	2		3		2			1					1	1	1					1		2	15	
合計	161	181	167	143	135	130	100	120	101	94	58	66	61	81	75	71	64	68	68	62	71	53	67	77	2,274	

休業4日以上の労働災害（職業性疾病を含む。）を計上。2022年のデータは新型コロナ罹患を含まない。2021年、2020年のデータは新型コロナ罹患を含む。2011年のデータは東日本大震災による労働災害を含む。

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。

=====

陶磁器・同関連製品製造業における死亡災害発生状況（1999-2022年）

陶磁器・同関連製品製造業 コード No.010903

陶磁器・同関連製品製造業における事故の型別死亡災害発生状況（1999-2022年）

事故の	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	---

能																								
合計	2	1	1	1	1		1	1	1		1		1	1									1	13

陶磁器・同関連製品製造業における起因物（大）別死亡災害発生状況（1999-2022年）

起因物 （大）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合 計
動力機 械	1				1				1																3
物上げ 装置、 運搬機 械	1	1		1			1	1																	5
その他 の装置 等														1											1
仮設 物、建 築物、 構築物 等			1																				1		2

山口																								
徳島																								
香川																								
愛媛																								
高知																								
福岡																								
佐賀																								
長崎																								
熊本																								
大分																								
宮崎																								
鹿児島																								
沖縄																								
合計	2	1	1	1	1		1	1	1		1		1	1									1	13

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

陶磁器・同関連製品製造業における死亡災害事例（1999-2021年）

年	月	発 生 時	死亡災害事例	起因物 (小)	事故 の型	労働 者 規 模
2021	8	16 ～ 18	被災者が事業場内の第3工場屋根の雨漏りを点検するため、第3工場建屋スレート屋根に上がり移動していたところ、スレート屋根の明かりとり部分を踏み抜き、5メートル下の地面に落下し死亡したものの。	屋根、は り、も や、け た、合掌	墜 落・ 転落	50 ～ 99
2012	7	10 ～ 11	コンベア上の半製品に通電加熱を行う工程での感電災害。コンベア上に半製品を並べる作業を行っていた被災者は、隣接するコンベアで既に通電を行っている半製品に接触した。被災者が並べていた半製品が、既に通電作業を行っている半製品までコンベア上を転がってしまい、これを復旧しようとした被災者が通電部分に接触したものの。なお、コンベア上での作業は、一般作業として行われていた。	その他の 電気設備	感電	300 ～
2011	9	13 ～ 14	被災者は外注の仕事を依頼するために、製品（タイル3600枚）を会社が所有する車に積み込み、町内の工場から別の町内にある加工場に向かう途中で消息を絶った。翌21日午後3時45分頃、町内にて発生した土砂崩壊現場において、土砂崩壊に巻き込まれた状態で埋まり潰された車が発見され、その中で死亡しているところを発見されたものの。	地山、岩 石	崩 壊・ 倒壊	30 ～ 49
2009	2	13 ～ 14	タイルを乾燥させるために使う台車と建屋のコンクリート製の柱に身体等がはさまれた。台車はトラバースーにて移動するもの。	機械装置	はさ まれ 巻き 込ま れ	1～ 9

2007	5	19 ～ 20	水洗便器のタンク製造工程の蓋成形機の脱型が正常に行われない不具合が生じた。材料を流しこんで加圧する間（約500秒）、機械全体が手前に傾斜した状態で静止しているため、その間に被災者は機械背部に入り込み、脱型を感知する光電管の調整を行っていたが、機械が起き上がるまでに作業を終えて機械から離れることができず、起き上がった機械と支柱との間にはさまれた。	射出成型機	はさまれ 巻き込まれ	10 ～ 29
2006	4	10 ～ 11	原料棟において、陶磁器の原料供給を行う装置である供給器内部壁面に付着した原料の残土をスコップにて掻き落としていたところ、付近で稼動していたコンベアの下部テンションローラーとベルトの間に巻き込まれた。	コンベア	はさまれ 巻き込まれ	30 ～ 49
2005	7	0 ～ 1	原動機を運転し移動している最中に、工場内に置かれていた台車と原動機の運転操作盤との間に挟まれた。	軌道装置	はさまれ 巻き込まれ	50 ～ 99
2003	6	23 ～ 24	夜勤での作業中に、瓦梱包ラインにおいて瓦移載機とベルトコンベヤとの間にはさまれた。	産業用ロボット	はさまれ 巻き込まれ	100 ～ 299
		0			はさまれ	30

2002	1	1	フォークリフトでフレコンバックに入ったタイル原料を原料投入口に投入中、足でマストの起伏レバーを踏んだため起 伏したマストとヘッドガードの間に腹部を挟まれた。	フォーク リフト	巻き 込ま れ	～ 49
2001	8	14 ～ 15	屋根の接合部に設置してある谷樋の集水柵が落葉で詰まって雨漏りが発生したので梯子を使って高さ約4.5mの集水柵 の落葉を取り除いたところ、雨水の流れは良くなったが谷樋の途中に落葉が残っていたため、これを取り除くため屋根 の上で棒を使って落葉を集水柵側へ流していたときに屋根を踏み抜いて墜落した。	屋根、は り、も や、け た、合掌	墜 落・ 転落	10 ～ 29
2000	9	9 ～ 10	フォークリフトで走行中、テント張り倉庫の鉄製柱とフォークリフトのヘッドガード後部の支柱との間に頭部を挟まれ た。	フォーク リフト	はさ まれ 巻き 込ま れ	30 ～ 49
1999	8	1 ～ 2	タイルセッター(焼成するために乾燥したタイルをローラー上を通過させ、送り出す機械)上で鉄製の受け皿に敷き詰め られたタイルが割れているのに気づき、機械を停止させずに受け皿上からタイルを取り除く作業をしていたところ、降 りてきた受け皿をつかみあげる装置と受け皿の端との間に頸部を挟まれた。	その他の 一般動力 機械	はさ まれ 巻き 込ま れ	100 ～ 299
1999	2	16 ～ 17	倉庫の庇の錆取り作業を、フォークリフトのフォークに箱型パレットを装着して地上約1.4メートルのところ作業を 行い、作業終了後、パレットからマスト伝いに降りようとしたときに、誤って体の一部がレバーに接触したためマスト が動きマストとヘッドガードとの間に全身を挟まれた。	フォーク リフト	はさ まれ 巻き 込ま	50 ～ 99

2021年、2020年の事例は新型コロナ罹患を含む。2011年の事例は東日本大震災による労働災害を含まない。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。